琉球大学学術リポジトリ

# 条一官伝書



| メタデータ | 言語:<br>出版者:<br>公開日: 2021-09-08<br>キーワード (Ja):<br>所収コレクション：琉球大学附属図書館宮良殿内文庫,<br>宮良殿内（みやらどぅんち）<br>キーワード (En): In Collection: The Miyara-Dounchi Collection (University of the Ryukyus Library)<br>作成者: 宮良當整（筆写）, 2009/6/5 16:49<br>メールアドレス:<br>所属: |
| --- | --- |
| URL | http://hdl.handle.net/20.500.12000/6198 |

# 徐一宮傳書

宮良當整

# 徐一宿傳書

# 目録


一番　[illegible]　二番　同薬
三番　同薬
四番　[illegible]　五番　同疽灸
六番　小疽薬
七番　[illegible]　八番　同香薬
九番　乳疽の坪
拾番　[illegible]　十一番　疽[illegible]
拾二番　疽口内薬
十三番　疽口内薬
拾四番　同薬
十五番　焼[illegible]小疽
拾六番　[illegible]薬
拾七番　同薬
十八番　[illegible]薬
十九番　[illegible]
二十番　疽の口内養
二十一番　[illegible]
二十二番　女乳[illegible]薬
二十三番　[illegible]
二十四番　小疽薬
二十五番　乳疽の薬
二十六番　小児[illegible]毒[illegible]疽病薬
二十七番　[illegible]疽の薬
二十八番　小疽の薬
二十九番　[illegible]疽の薬

二十四歳胃のふさかり薬、三十一歳瘡のもと挑ミ候薬
廿三歳咳いき、小瘡出の薬、廿五歳たん、瘡の出る薬、廿六歳浪気瘡養生
三十六歳瘡出の薬[illegible]、三十七歳小瘡の薬、三十八歳蛔瘡薬
三十九歳浪気薬、四十歳同浪薬、四十一歳[illegible]瘡もち腹く病
四十四歳同薬、四十三歳同薬、四十五歳同瘡治
四十六歳腹く病養生、四十七歳同薬、四十八歳右同薬
四十九歳同薬、五十歳大日[illegible]薬、五十一歳[illegible]
五十二歳[illegible]薬、五十三歳同薬、五十四歳右同薬
五十五歳右同薬、五十六歳大日[illegible]、五十七歳[illegible]瘡[illegible]薬
五十八歳[illegible]薬、五十九歳大日同薬、六十歳大日[illegible]薬
六十一歳右同薬、六十二歳[illegible]け薬、六十三歳[illegible]虫[illegible]

弐八さつれ[illegible]付
一年[illegible]歳[illegible]の[illegible]養生
二年九歳血[illegible]薬、三年[illegible]歳切[illegible]血[illegible]、四年[illegible]歳[illegible]薬
五年[illegible]歳血[illegible]薬、六年[illegible]歳小切[illegible]血[illegible]、七年[illegible]歳同薬
七年十二歳[illegible]薬、七年十二歳同薬、七年[illegible]歳骨[illegible]養生
七年[illegible]歳同薬、七年十[illegible]歳腹中[illegible]病、七年七[illegible]歳病薬
七年[illegible]歳同薬、七年[illegible]歳[illegible]薬、八[illegible]歳同薬
八十[illegible]歳同薬、八十二歳同薬、八十二歳[illegible]薬
八十[illegible]歳[illegible]薬、八十[illegible]歳血補薬、八十[illegible]歳[illegible]虫薬
[illegible]同薬、八十[illegible]歳[illegible]虫薬、八十九
九十[illegible]歳[illegible]養生、九十[illegible]歳[illegible]薬、九十二月養生
九十三歳[illegible]病養生、九十[illegible]歳[illegible]養生、九十[illegible]歳[illegible]養生

九十六 歯病ノ養生
九十七 咽口中の瘡薬
九十八 喉乃とき并鯁咽喉
九十九 舌生ノ養生
百 口中の瘡出
百一 歯腫せき積薬
百二 歯的虫薬
百三 いきり并ゆるつる薬
百四 [illegible]小的并[illegible]もう
百五 むし歯ハ[illegible]薬
百六 歯ノ的虫薬
百七 せき虫の薬
百八 虫の[illegible]
百九 積并産後古血薬
百十 積并おこり薬
百十一 積并万病薬
百十二 万病薬
百十三 産後古血薬
百十四 難産并懐妊産後
百十五 難産ノ薬
百十六 懐妊之養生
百十七 難産ノ時薬
百十八 産後ノ灸
百十九 [illegible]好物薬
百廿 胃[illegible]之薬
百廿一 赤血并[illegible]
百廿二 [illegible]并[illegible]
百廿三 [illegible]ふり
百廿四 悪血積り時薬
百廿五 [illegible]痛ノ薬
百廿六 [illegible]死
百廿七 [illegible]らん
百廿八 [illegible]血ノ薬
百廿九 腰病の養生
百卅 腰病ニそめ[illegible]
百卅一 并[illegible]根ノ薬
百卅二 痔根腹[illegible]食
百卅三 同薬
百卅四 万病薬
百卅五 虚労薬
百卅六 つまま并淋病
百卅七 女月水せもこし
百卅八 女乳の汁出事
百卅九 [illegible]虫[illegible]
百四十 [illegible]れの薬
百四十一 [illegible]淋[illegible]
百四十二 中風死
百四十三 [illegible]死并こつくらん
百四十四 [illegible]中風ノ薬
百四十五 霍乱ノ薬
百四十六 脚気
百四十七 脚気并養生
百四十八 吐血并鼻血
百四十九 鼻血[illegible]薬
百五十 血ひら
百五十一 [illegible]病せんき
百五十二 [illegible]ノ薬
百五十三 痔病ノ薬
百五十四 せんき養生
百五十五 万病薬
百五十六 [illegible]ノ薬
百五十七 せんき[illegible]薬
百五十八 毒消[illegible]
百五十九 右目
百六十 小児[illegible]傷風[illegible]

百六十三ヶ月養生　百六十二ヶ月薬　百六十三ヶ月ハ病
百六十四ヶ月乱く薬　百六十五ヶ月ハ桂心湯　百六十六ヶ月乱く薬
百六十七ヶ月養生　百六十八ヶ月ハ白蜜青皮
百六十九ヶ月ハ白蜜　百七十ヶ月ハ白蜜
百七十一ヶ月ハ白蜜　百七十二ヶ月ハ白蜜
百七十三ヶ月ハ白蜜　百七十四ヶ月ハ白蜜
百七十五ヶ月薬　百七十六ヶ月養生
百七十七ヶ月養生　百七十八ヶ月ハ白蜜
百七十九ヶ月薬　百八十ヶ月ハ白蜜
百八十一ヶ月ハ白蜜　百八十二ヶ月薬
百八十三ヶ月養生

一　胡麻腎養生

一　胡麻三合　一　小麦粉三合　一　蜜三匁　仁白実汁
右煎合　一　小麦粉三合　一　蜜三匁　仁白実汁
右煎合　一　胡麻三合　一　小麦粉三合　一　蜜三匁　仁白実汁
右煎合　一　胡麻三合　一　小麦粉三合　一　蜜三匁　仁白実汁
右煎合　一　胡麻三合　一　小麦粉三合　一　蜜三匁　仁白実汁
右煎合

一　小麦粉三合　一　胡麻三合　一　蜜三匁　仁白実汁
一　蜜ハ少しつゝ　仁白実汁
右煎合

三　同薬

一　小麦粉三合　仁白実汁　一　はんしゃう三ヶ月　仁白実汁
一　さうんさし　仁白実汁　一　蜜三匁　仁白実汁

右煎薬を合病の人に用ひ湯にてせんじ用ひる
はじめ一日に煎じ用ひる也

五 初め疫養生

一 毒気強く人に移りやすき疫病を腫れ物を
右の如くの口にうつし共毒気強く口ひらはり
いる歯を例にしるしと歯を噛合ひ共毒気強く
うつし入れ毒気の強きこと疫病右に準じ
方に記しるす共毒気強く共毒気強く

六 初め疫の薬

一 初め疫病出でて共に痛む疫病に用ひる
病疫に痛み絶えず毒気強く疫病出でる
疫病出でる

右煎薬の内に用ひる
ひとつ云ふ
件の如き南方に出る疫病に用ひる
見合ひ共毒
中略 但し湯
共に入れ毒気強く疫病拾ひ
毒化

六 小疫薬

一 白正 一 柴胡 一 疫病
一 黄芩 一 白実
右煎じ合ひ一日
ひとつ
ひとつ
ひとつ

七 ひとつ疫病薬

一 白生姜おろし一勺程搾る白汁 一 ようらくこしい
右薬種を酒にて煎じ合分ける
八 右目薬
一 ようらく 一 [illegible]
右粉末酒に入れ合わして分薬 分ける
九 乳腫の薬
一 乳の近きに腫れ物出て痛み作り 熱病を
作る 其に仕様 [illegible] 乳の口 [illegible] 乳を
[illegible] 薬を
十 [illegible]

一 [illegible] 一 [illegible]
右和合 [illegible]
一 唐胡椒 一 硫黄 一 [illegible]
右粉末 [illegible] 酒 [illegible] 混乳薬 [illegible]
但常切 [illegible]
十一 腫れ物 膿の養生
一 指腫膿の出て唐辛子 [illegible] 酒 [illegible]
分中 [illegible] 根 [illegible]
[illegible]
一 膿 [illegible] 辛子 [illegible] 膿 [illegible]
[illegible]

一同時半夏白朮燒成散を多く入半夏実を
呑半夏の揚げる時を生もらひ
十二 疝口明薬
一むめ一 五味子 一 たかぶし
右三味を合せ丸にして疝痛に成り水に生
り入やはらかし
十三 同薬
一蛭を行れる疝口成てつきて痛み生り
うこもりくしかこく
十四 同薬
一百草丸
右同
十五 燒成散小疝
一黍の実を焼て粉に入れ之を燒成散
燒成 出て疝を生もらひ
一蘭を燒て黍粉を混る方を生ひ
十六 小つる疝の薬
一小豆 一 胡桃
右二味を合て揚げる時に飲
十七 腎臓
一 牛膝 仁 木香 一 茴香 一 牛蒡
一 生姜 一 仁 一 ひる
右細く揚げ湯に入れ半酒と燒成散を

脾胃をやしなう薬

十八 用薬

一 百合薬 [illegible] 一 [illegible] 一 [illegible] 一 [illegible] 一 [illegible]

右薬[illegible]

十九 一 [illegible] 一 [illegible]

[illegible]

廿 一 [illegible]

[illegible]

廿一 一 [illegible]

[illegible]

廿二 一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible] 一 [illegible] 一 [illegible]

右薬[illegible]

小[illegible]薬

一 [illegible] 一 [illegible] 一 [illegible]

一 [illegible]

右[illegible]

廿四 乳[illegible]の薬

一 [illegible] 一 [illegible] 一 [illegible]

右[illegible]

小児熱毒痘病薬

一 [illegible] 一張のうち
右掛合痘[illegible]ゆり付申候

たん痘し薬

一 [illegible] 一硫黄 一[illegible]の[illegible]一[illegible]
右各[illegible]粉ゝ相[illegible]薬[illegible]
付申候

一 [illegible]通[illegible]痘出申付[illegible]
一 [illegible]のゝ[illegible]脂[illegible]付[illegible]
[illegible]相[illegible]付[illegible]
但[illegible]

一 [illegible]脂[illegible]薬

一 [illegible]
一 [illegible]一石青黛一[illegible]薬一[illegible]
右[illegible]申候

一 痘[illegible]粉[illegible]出[illegible]付申[illegible]
[illegible]口[illegible]
[illegible]

一 [illegible]小痘出申時[illegible]
[illegible]白[illegible]
[illegible]

一 [illegible]出[illegible]付[illegible]
[illegible]

一 [illegible]出[illegible]
[illegible]

湯薬痘[illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

右可用用ひる二三百粒分薬

一 白歯ゑ[illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

二十七 小瘧こ薬

一 [illegible]

二十八 [illegible]瘧薬

一 [illegible]

二十九 混乱瘧薬

一 [illegible]

三十 同混薬

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible] 一 [illegible]
右薬方は [illegible]
[illegible] 一 [illegible]
一 [illegible] 一 [illegible]
一 [illegible]
右[illegible]
[illegible]

一 右同金[illegible]
一 [illegible]
[illegible]

一 右同[illegible]
[illegible]
[illegible]

一 [illegible]
一 [illegible]
右[illegible]
一 同[illegible]
一 [illegible]
[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

一 沈腦 一 麝香 一 桂枝 一 [illegible]

一 [illegible]

右一七日分 少分地黄薬

右同薬

一 当帰 一 黄柏 一 赤芍 一 [illegible] 一 紅花

一 附子 一 明礬 一 生地黄 一 茉莉 一 [illegible]

右[illegible]

五十一 治毒薬

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

右沈湯[illegible]

右同薬

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

右[illegible]

右同薬

一山帰来 一川芎 一石菖蒲

一唐朮 一白朮 一茯苓

一桂心 仙人の掌

右同前丸 角法人参

一意苡仁 一牛膝 一七葉参

一茯仁 一川芎 一生姜

一さんしゅ

右前切り煎じ用ゆべし 別に粉末にして

右同薬 仙七

一山帰来 一山梔子 一山帰来

一唐朮 一白朮 一桂心

一陳皮 一乾地黄 一牡蠣

右前薬共薬に粉末にして入れ用ゆべし

用法

五十六 右同

一玉薬 一柴胡 一桂心

一つ[illegible] 仙地黄

右食前[illegible] 仙七

右薬に粉末にして[illegible]

五十七　一ゑんぶ　一ゑんぶ　一ゑんぶ　一ゑんぶ　一ゑんぶ

右調合煎じ用ひて仕事

五十八　右同薬

一　麻黄　一　麻黄　一　麻黄　一　麻黄　一　麻黄

右山帰来の内の一本入れ申すべし　一　麻黄

右麻黄けん入れ薬にいるべし　一　麻黄

五十九　右同薬

一　引薬　一　玄参　一　引薬　一　引薬

一　ゑんぶ　一　ゑんぶ　一　ゑんぶ　一　ゑんぶ

右調合煎じ用ひて

六十　右同薬

一　牡蛎　一　牡蛎　一　牡蛎　一　牡蛎

一　麦門冬の根　一　麦門冬の根　一　麦門冬の根

一　麦門冬の根　一　麦門冬の根　一　麦門冬の根

右薬にいる煎じ

六十一　右同薬　柏子仁　茯神　茯苓　茯神　茯苓

右煎じ用ひて

六十二　右同薬　一　ちうこん　一　ちうこん　一　ちうこん

右合調合煎じ用ひて仕事

一 蛇食ニ成候ハヽ、右同断養生

一 蛇ニ成候ハヽ、右同断養生

一 右同断猶ニ成ニ成候ハヽ、

一 右同断猶ニ成ニ成候ハヽ、

一 ニ成ニ成候ハヽ、右同断養生

一 蛇食ニ成候ハヽ、右同断養生

一 蛇食ニ成候ハヽ、

一 蛇食ニ成候ハヽ、

一 蛇食ニ成候ハヽ、

たゝき毒消ニ成候ハヽ、

一 右同断ニ成候ハヽ、

一 蛇食ニ成候ハヽ、

一 蛇食ニ成候ハヽ、

一 右同断ニ成候ハヽ、

一 右同断ニ成候ハヽ、

一 右時蛇ニ成候ハヽ、

和漢三才図会に曰毒蛇三方あり一に去
蛇の喰毒毒蛇のと　抄録する一次矣仕
りはて毒蛇を抜取り合申り也

一　右同きわる年もち薬を蛇封入ゆえて書也

一　右封をひらやこの薬者ともつき薬蛇封
たりけハ書りもい喰にて又抜ゆり外り也

一　右同封入ゆえ毒とも中歩つき薬蛇喰口に入
ゆ腫ゆり出ゆえ毒上に揚喰口に
あり又毒能成に別能腫ゆも教中也うこん
薬製仕り也

一　右同封黄花草者ともつき薬酒ゆ弱
右外者中ゆ毒毒に揚喰口ゆ汁出る能成に酒
弱ゆ出ゆ加也酒も能

酒右薬ハ小き黄花咲家る乾の家の根ゆ
搗のめ　こと　有り也

一　このしめのいひ仕方　仕毒蛇と
申り封ゆ別ゆ出ゆ封ゆ出る者ゆ物法也
能いりもの同ゆ中ゆ方ゆ能ゆ
一　毒蛇ゆ出ゆ薬搗ゆ出ゆ也

一　毒蛇上ゆ薬搗ゆ出ゆ能ゆ

六十四　ちくさい養生

一　糸瓜の皮はあぶりこがしてのむ

泥亀養生薬

一　大黄　一　西瓜　一　硫黄　一　ちくさい

右の内を搗砕き酒にて練り丸

但右薬分別に硫黄酒にて搗き丸

煎右薬を酒に入れ右薬丸ひるがえし養薬并乳にて

煎生地黄に可し内あかり乳にてのませ

養薬に用ひる也

六十五　ちくさは養生

一　塩湯　一　塩水

右泥亀酒にて合分中り也

六十六　右同薬

一　ちくさ小豆ときこんちゃ蕨の血丸

ちくさ乳にて搗り絞り也

六十七　切疵血留養生

一　柿ゑしみとり搗りてとり湯にて合分〳〵

乳湯

一　切疵に西瓜乳煎

法華の水にて搗き合切口搗

一　切疵に何にてもはしくき牛蒡汁にて

一右同血留め中ハ唐辛子煎じ煮めいろ三ツ
汁ニて付ケ
六十八 血留薬底養生
一松尾稲荷様ニ一ひくこ所合ニ二三所搗たしまら
右ハ合紙ニ付中ニ
一ハ切付ハ小便結ケるハ付ケ血留
ニ付ケ
六十九 血留養生
一切疵ハ赤稲荷様ニ白実ハ
付ケ
海人草ニ付ケ
七十 小切疵并血留養生
一うはしの木ニ付ケ
ハ血留
一ハ切付ケ日ニ
血留ニ付ケ
七十一 同業
一牛皮ニ紙ニ名ニ一ツ
右ハ湯ニ付ケ
七十二 刀疵ニ付中時
一生姜 一九年母 一柿 一唐辛子

右丸合能気合色火にて焼ミ二焼て水に搗候
中ぬり能候もよし

七十三
一 あさの二三合斗　一 めし粒二三合斗
右搗合候て付候へは[illegible]

七十四 腎形中時養生
一 さそこの法七枚黒焼丸服候事さし[illegible]
[illegible]し汁に漬て七枚丸服し候て[illegible]
[illegible]七枚黒焼[illegible]七枚服も
[illegible]也

七十五 黄形之薬
一 [illegible]の根　一 はししきこ
右[illegible]搗合候に付中也[illegible]右[illegible]
[illegible]用候[illegible]
[illegible]
[illegible]平愈
[illegible]

七十六 腹中たち痢病養生
一 [illegible]薬として　一 めしの米　一 生姜二斤
一 [illegible]
右[illegible]入[illegible]白砂糖
[illegible]
[illegible]

七十七 痢病養生
[illegible]

一宮治薬一白粉糊丸一
一機内一箱
右之通薬用仕候

七十八 同薬

一朝ごはんとして用の紙巻たばこを入
馬機仕形用して湯を用ひる
右九 下し腹

一赤飯ごはん紅海苔つの中の物一
一茶わん 紅ごはん
治方之薬用入薬 右薬は吉野葛たき
山芋

同薬

一ごうりの皮制こしるかす
右かぶの目薬入れ下薬者

午一 同薬

一宮治薬と人参薬こなを一ずつ二十三
右小薬袋に薬入れ二服
薬 用

同薬

一機内七箱長方寸一月分
一白粉糊
右之薬入れ二服 一服合

第三 [illegible]

一 [illegible] 一 [illegible]

右薬一毒度も用ゆべし [illegible]

第四 乳者[illegible]

一 [illegible] 又脇[illegible]

[illegible]

第七 血補[illegible]薬 [illegible]

一 [illegible] 一 [illegible]

一 [illegible]

[illegible]

第十六 食傷薬 [illegible]

一 [illegible]

用薬

一 [illegible]

右[illegible]

第十八 食[illegible]

一 [illegible]

第十九

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

仕立ニ而も合ハ酢少付も右湯呑せ抜しかるへく候

九年　鱠之塩梅中付

一　大根仕舞て細きも　其後付物かはり生地ニ置合

中ハ皆(?)ぬき能し也

流(?)病(?)第ら別所(?)ハ書(?)

一　黒海苔かり仕小方　一　黒[illegible]ハ仕新(?)[illegible]

一　白魚ニて　仕新(?)[illegible]　一　牛房(?)[illegible]ニても大い

一　生姜之汁　一　[illegible]ニて　一　[illegible]ニて[illegible]

右品々合あちもう[illegible]　是ニ而入置(?)少々[illegible]

流(?)以(?)入塗(?)付入用(?)へ候(?)し

九年ニ　大根(?)小(?)位(?)つまりかけ中付

一　大(?)根(?)ニて仕立もり少々けしそし

一　[illegible]の実ニて仕[illegible]

右之品々合入置(?)し用(?)へし

一　焼(?)もうきもくいよ押まも[illegible]切る之し

一　引(?)焼(?)大根(?)の[illegible]共ニて小菜(?)[illegible]中ニ入

一　魚(?)ニてせを付ニ而(?)仕候(?)ニて仕[illegible]の[illegible]

中ともふ時(?)ニて(?)の上下(?)ハ[illegible]入時汁[illegible]

ニても(?)けニても(?)吞(?)へし

一　右同(?)時(?)ひら(?)菜(?)の[illegible]能もそしる

大和(?)ニて合(?)りんせ　是ハけき吞(?)へし

但右[illegible]ニてもけ(?)ニ吞(?)しるも能(?)て

右同時(?)[illegible]　小(?)皿(?)へもり(?)もよし

一 生いり[illegible]のごとく養ひ[illegible]

右同時

一 右同時[illegible]

一 右同時

一 あさのこ[illegible]

右同時

一 右同時

一 [illegible]

右同時

一 [illegible]

小便出兼候時

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

右[illegible]

同養生

一 茶ちゃうと一 焼酎 一 唐辛子 一 焼物 一 石蒿蕨 一 京ちゃう

右之通入れ申候

一 茶ちゃうと一 焼物 一 京ちゃう

右之通入れ申候

一 茶ちゃうと一 焼物 一 京ちゃう

右之通入れ申候

一 茶ちゃうと一 焼物 一 石蒿蕨

右之通入れ申候

一 同じく同じく焼 或は梅干 実 酢 胡椒 白実

小茶碗に入れ茶ちゃうきて流し申して一日に幾度も

ちゃうしとくべし 此時同じく入れ申候あるべき

少濃くうこの事相成り申候

一 茶ちゃうと一 鶏卵 同じく茶ちゃうと一 羽蘭 同じく

右之通刻 刻 刻 ひたし 煮 焼 同じく

一 茶ちゃうと一 焼物 一 京ちゃう

一 茶ちゃうと又一 梅干 但 大豆 梅干 刻小梅 同じく

一 茶柏 一 石蒿蕨

右之通入れ申候

同のごとく

一 ひたし茶ちゃうと

同じく茶ちゃうと

一 雁 同じく同じく

一 [illegible]
[illegible]
一 [illegible] 一 黄柏 一 石菖蒲
一 [illegible] 一 明礬
一 [illegible]
右[illegible]
一 [illegible]
一 [illegible] 一 黄柏
一 [illegible]
右[illegible]
一 黄柏 一 [illegible]
右[illegible]

服薬之薬并虚労薬病もう[illegible]仕者[illegible]

一 黄菊 一 白大菊 仙菊[illegible]
一 三月初寅日[illegible] 一 七月[illegible]
一 九月[illegible] 一 十月[illegible]
右[illegible]
[illegible]
服薬[illegible]
一 右月付日のうち[illegible]
[illegible]
但[illegible]
[illegible]

一百姓ども　一麻の角巻いろいろ
右拵合方和漢はきかた辨　極高く書留し
一番茶　一茶茶　一麦ちこの根
一白篇　一竜胆根
一四角　一ひんらはり
右剪方　八十嶋書
一麻角巻形　一百草
右拵合方和漢　拵書　秋作地
右拵方二麻漢はかた書留し
一右漢　一漢
右拵方二麻漢はかた書留

小便ひりとめよ
一四つ目の薬　一中麻漢
一さうく茶
右の薬仕後
同薬
一赤花　一茂切
一琉球形　一赤
右湯はけきいるの薬
同薬
一たらちのくきこ　一赤
一らしきめの薬　一玉

一 薬味のひきこなし 一 天竺黄 仁参とも

右丸合湯に入薬にするものは丸薬にして用ゆ

一 白ひろ 一 用意

右薬能薬にするけぶこと法ひに作て作て作

用薬

一 薬味ひきこなし 一 ありひこそ 一 三品散薬

一 あいちこと作 一 あきこと作 一 胃可のそ

一 丸の作 一 赤庭ものこ

右薬にする時中に

用薬

一 可用 一 庭ものに 一 白参 一 茯苓

一 もちとろこ 一 三品散薬 一 琥珀金箔

一 丸の作 一 丸作 一 三品散薬

一 あいちこ作

右丸薬にする時に可用庭ものに能

薬にする時へ

一 中に揚にする能薬統に入湯に入合に布に右薬を

中に作こ作こ弱こ弱こ中に弱に中に初

一 生ものきやうに可法用あか能薬にするあり中に用

そし時に法あり用中に法

小後出煎薬付

一 生姜 中 [illegible] 一 [illegible] 仕かた

右二味合せ [illegible] 又 [illegible] 中 [illegible]

[illegible]

一 [illegible] 用也

[illegible] 薬 [illegible]

一 はしり [illegible] 一 [illegible]

右薬打合粉入 [illegible] 用也

[illegible]

[illegible] 養生

一 和人参 [illegible] 一 [illegible] 仕方 [illegible]

一 [illegible] 仕方

右二味薬 [illegible] 用ひ [illegible]

[illegible]

一 [illegible] 用 [illegible]

[illegible] 用 [illegible]

一 [illegible] 仕方

[illegible]

一 [illegible] 用 [illegible]

[illegible] 薬 [illegible]

[illegible] 用ひ [illegible]

[illegible]

第六 歯痛に奏す

一 里苑に根の先ひきかけ刺こ合奏す

一 同本の法瘀入れば血出血乳集奏す 一 [illegible]

右二味布切こをかつ湯薬ひんこ入ひたしいる痛歯に

[illegible]

歯痛に附矢乃坪

一 人指こ中指とのまさのもこ矢をさしあてる也右ハ

[illegible]

第七 咽喉の腫脹めに奏す

一 咽の脹ひさうこハ[illegible]のこれを用て[illegible]奏す

一 右同附あけ也[illegible]る 右同

一 咽痛の附[illegible]菊[illegible]根つき[illegible]

第八 乃[illegible]茶俄咽脹ひさうに附

一 [illegible]七[illegible]梅[illegible]茶[illegible]

第九 [illegible]奏す

一 [illegible]出り附[illegible]の先口[illegible]

但[illegible]

百 口中に[illegible]も[illegible]

一 [illegible]根[illegible]

[illegible]度も痛みこと[illegible]り[illegible]ば腰出[illegible]

右上 腰せき痛并胸出[illegible]

一 [illegible]

せきと[illegible]

右同 胸出し[illegible]

一 [illegible]

ひき紙[illegible]

右同 [illegible]

一 口[illegible]

[illegible]

右同 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

右[illegible]

[illegible]

右[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

右[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

右[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

右[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

右[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

右[illegible]

[illegible]

痛所押付く経へし
右同時薬り
一 漬の類石ニて 一 上薬ニて 一 痰ニて
右の病盛入よ悪く痰し痛の絶時吞也法ハ治絶之
百七 せき出る薬り病人へ傳
冷くのもせ血り切ておき吐り冷して
三四日種薬用へし 細粉にしてまて湯にけまき用いよし
百八 虫ニ薬
一 其人とあしりく痛所ある患所まうり二よ三より
汁そニひわ打もけこひあ赤めあるこし二おりよ石種
其中まうりとえ出絶金文以葱渡まうり二よ絶出て
出絶金出汁よ海黄出まうり二よ南京八棒ふりニますと出絶
取京ハ以葱渡まうり二よ絶ふり二ふり二松下水まうり
以る先出絶え黄水二よ絶あるまうり一よ南京ハ棒ふり
胎虫奉けます
一 夢子以甲しニ白實黒焼し 一 疏接於年
一 鶏卵殻白婦 一 胎しあるとし着きさ先よ於出精用し
出り三寸婦也ます二寸下三寸婦也み日切骨先たむ婦也又口婦也
[illegible]
一 痛所ニより 一 おとまり 一 すき浴かす 一 下ニ方
一 降条出合 一 紫金ニます 一 三絶くとります
百九 積し薬 薬 麻 酒 古血に 絶 血 抜き よし

白犬黒犬ニて是ニ足ニ及ハ分ハ乳ヨリ以下成熟
九年毎歳右犬一切に毛皮切右前々歳以て上ニ下し
唐土ニ高麗の上ニ此ニ出て上二而ともし
能々右の犬肉丸出落候以ニ大和酒ニ合て此唐人へ贈候
為佐ニその酒かきさし其味ニ用也
但大和酒計らし補ニ而二足ト積の薬也

一 所々の血ヲ煮候にてニそこニ以て生姜ニ而少々と
東山ニ日ニ皮ノくびに入に能く候也
百年 積薬 おそり血ヲ虚労にもよし

一 大蒜ニ而蝮蛇ニ酒に漬出入置中に渋出候
元ニ蝮蛇波以て用根ハ上戸も下戸も少々ツゝ飲み候

周時應し細洗ニ日ニ二度ニ用也

一 生たる田にほ取を落り切蝮蛇にもこいりき以て
用ひ以て積病ニ也 酒ニて二合
百十 積薬 薬病の薬

一 さくら薬ニ而 但 粉ニ而此ニ生をおむ揚ニ而ニ切りせん
切りにてもおかり粉か

一 黒胡椒分合 一 勝葉ニ而 但洗ニ以て粉ニ
一 黒胡麻ニ而 但おかり以て 一 大麦粉ニ而 但おかり以て

一 所々胎の下の肉ニ切 細ニ切り中以て
右粉ニ少し以て粉ニ薬ニ而二分ニ積丸薬にして
干しかため用へし
百十 薬病ニ薬り

一 黒焼子 三合 但志やうかに少 一 薄 三合 但掛候

一 三味線 一 わみそ 一 鶏中節 但称ニ付

右細末合掛候て丸し 三度ニ 用也 汁入候て用

妙也

百十三 産後ニ古血衝付せき并ニ積病

一 黒焼子ニ 桐掛松鹿角煎 脱解所細其捨候

切掛候ニ膝内ニ入煎候 合 たる也

一 黒狩掛 候 一 百草 一 鬱金中

一 上白 洗三合 一 黒焼子三合 一 白 七分

一 の根の白 一 壽 の

右掛 膝ニ入 小 入加

亦大鍋ニ 右 居 水

煮 右 明 時

草 丸 右 入 汁 付 し

たる 麦 合 汁 入 掛

百十四

たる也

一 雑産并懐胎産後 生

一 紅花 煎 右 紅花

薬汁 また

一 右同時 天目一 入 也

入 薬 の 合

一 右同時 の 湯 大

一右同時ゟ[illegible]の根[illegible]ゟ[illegible]小薬[illegible]
[illegible]乾[illegible]
[illegible]

一右同時の[illegible]毎[illegible]
[illegible]但仰く[illegible]毎[illegible]

一右同時ゟ[illegible]
[illegible]

一右同時[illegible]の毛[illegible]白花[illegible]
[illegible]

一[illegible]の薬

一[illegible]の薬[illegible]
[illegible]

一[illegible]

[illegible]

一[illegible]紙[illegible]式[illegible]二[illegible]
[illegible]時[illegible]南[illegible]
[illegible]引入[illegible]
但髮の内百[illegible]

一右同時子[illegible]後[illegible]
[illegible]小便[illegible]

一右同時腹[illegible]腹の[illegible]
[illegible]

一懐胎[illegible]腹[illegible]時[illegible]

薬者へ　但小せうが入いるもよろしく

百七　難産付

一難産の時分胞衣付に流れの薬水有るに付て流の薬水

用ゆべし有るにてこれあるよりは薬湯にはきいるべき者

いるべし産生仕り

雑産養生

一胎内死産の時分ふうさつ　母の為そのうへ

ゆ　産出るべし　但母をこのうへ胎内にふうさつ

置ゆるべし

一右同断子生まれ中時分和らの女の胞衣に合

入る合に薬者いるべしもん

一右同断子生まれ食物に苦ぶる時分ある色さこあるべき物

いるべしあるうもん

一産の時分胎内にこの乳いるべしてうしてこの乳丸薬同断

産生付者中いる

百十八　産後の薬

一産後に血ばかり出る不安産時分に付髪用の白金

三匁　乾姜　乾漆　乾地黄　乾地黄　乾地黄

百十九　産後流物法

一ちまつり柳に家陰干にして出し時に煎人に者る月の

毎りに次る金合に入れ流れ出るの薬

百廿　産後薬　但おなじ者いる

一 小けの落葉中に付き消能き実に成り候ハ実も喰申候

一 同時竜葵の葉実とまぎらはしきもの成根指かゝ赤こ

たるを取葉水煎中に成る入者也

但竜葵のみとり葉の汁をひてらに成

一 同時竜葵の実を赤く成る者也

一 同時家中形ゝ者也仙薬し中け者中に付こう

一 針者中に付あるひきの目接に成る流る者に成

一 犬蓼 ハくこ針 此中に成

一 犬蓼 さけはくこうゝ形中に成る者中に成ハ流し

一 生風子薬に成る者也仙薬し中けも流に成

一 同時古網をくひ結に成る一つき家中に成ハ流也

一 竜葵のとの皮に成る根中に成ハ根つき付

汁を去りのみ中のうゝ形者也

第一 五月 打血茶 高き所に流又溜り死し茶の

一 高き所に流死人中に付生変現日に干形ゝ者也

形ゝ桑し用に成形ゝ入中に成生れひ

生る成 仙桑ひ中に付茶りて生茶

に成生変と成生と有り嵐に尾と中に茶に形ゝ

村中に有るゝ根出るて乗に成ハ髪り中に成

第二 一 高き所に流死人又ハ流し付茶に小仙者

六月三 形ゝ入ひ中に付

一 [illegible]

一 右同断熱湯でむし後続く掛ける事

百六十四 一 悪血残り時薬

一 [illegible]

百六十五 一 [illegible]

一 [illegible]

一 同断ひつ毒殘り解毒

但ひつとはつるの指の事

百六十六 [illegible]

一 中毒例 蛇の口に死人の肩と可しうつむきて

毒ならば毒にてうつ人物さも熱感付き [illegible]

[illegible]

一 同時年毒 うつむけてそらくひきいるや

百六十七 溺死者 [illegible]

一 大麦いつものごく殘る用薬入死人をけて

[illegible]

一 同断ちう毒薬入さ湯入脇をてく吉生ニ

[illegible]

百六十八 [illegible]

一 [illegible] 一生姜 [illegible] 一 [illegible]

右二味 [illegible] 血腰痛痢の極 [illegible] 腰痛 [illegible]

[illegible] 色 [illegible]

一 右病人 [illegible] 小腹 [illegible]

[illegible] 痛し [illegible]

一 [illegible] 白

[illegible] 腰痛 [illegible]

一 [illegible]

右二味 [illegible]

[illegible] 腰痛 [illegible]

一 [illegible] 腹 [illegible] 一 [illegible]

一生姜 [illegible]

右 [illegible] 端 [illegible] 入 [illegible] 物 [illegible]

[illegible] 唯 [illegible] 食 [illegible]

出極 [illegible] 中 [illegible]

用時

一 山帰来 [illegible] 一 [illegible] 一 [illegible]

一 怪 [illegible]

右 [illegible] 少 [illegible] 湯 [illegible]

もも もも

[illegible]

[illegible]

[illegible]

元麦[illegible]

遲疾呂呂
息日晶

百六十一

一 [illegible]

一 [illegible]

右[illegible]湯[illegible]

百六十二

一 [illegible]

一 [illegible]

百六十三

一 [illegible]

百六十四

一 [illegible]

一 [illegible]
右煎薬いろ用へし
百赤十 右同薬虚労にも効るよしいろ用ひ細切胃ハ
[illegible]女者女ハ胃者
一 鶏子一昆布一 [illegible]
一 牛蒡搗て 仙薬いろ入へし
右同薬虚労にて付て右大和国カラ入煎薬
[illegible]
百赤十 つゐ草薬湯にて病
一 小麦の仙薬に精骨ヲ[illegible]
[illegible]

女人の病月水ときどし来ること叙ハ
一 女人乳ハりいろ居ときの薬ハ粉ハ湯ニ為者へし
一 右同時移搗の皮て焼いる右同ハ
一 赤白帯ハ[illegible]中とも焼いる者へし
右同時薬月水多ハ[illegible]
一 [illegible]きの死焼ハ女の髪ハ合焼いる灰ハ成ぶ[illegible]
湯ニけき者へし
一 月水ハ[illegible]薬而薬ハ[illegible]時ハ[illegible]
百赤八 一 女人乳のけ出ハ時海浜蘭の死球日ニ粉ハ
[illegible]解乳ニ[illegible]へし

一 [illegible]の白花の花[illegible]の百年肉砕常粉に
[illegible]

一 同腎生[illegible]元生姜三[illegible]
用へし

一 同時古[illegible]合[illegible]
[illegible]

一 [illegible]一[illegible]
[illegible]

一 [illegible]入[illegible]
[illegible]

百年一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]
[illegible]

一 [illegible]
[illegible]

一 [illegible]
[illegible]

百年二 [illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一同時に出る病人を薬にて形に成る様に治る様に成る
一薬にて治る様に成る
右薬種十日に入二年目に成る様に成る
百年も腎虚養生
一年に出る腎虚無病にあらずして
しかるに腎虚の薬にて治る様に成る
仙人腎虚仙人腎虚
吐血鼻血養生
一
右の如く成る薬
一同時に出る仙人腎虚
右の如く成る薬に成る
いにしへより用ひる薬に成る

百年九鼻血薬
一腎虚に成る鼻血に入紙を丸めて
鼻に詰る
一同時に出る面洗ひ薬
右の如く成る薬
一同時に出る面の上に
ちのくに成る
百年血ひり養生
一腎虚に成る
一
一

右産前後用ひて振るうべし

一 毒消し薬 [illegible]

一 同腫毒うつし [illegible]

右同腫物 [illegible]

一 砂糖湯 [illegible]

右同

一 白犬 [illegible]

百六十二 髮すけ薬

一 [illegible] 一 [illegible]

右[illegible]

百六十三 [illegible]薬

一 [illegible]

[illegible]

百六十四 [illegible]

一 [illegible]

右同

一 [illegible]

右[illegible]

百六十五

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

右[illegible]

百六十六 [illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

百六十八 毒消并[illegible]

一 [illegible]

百六十九 [illegible]

一 [illegible]

百七十 小児[illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

百七十一 [illegible]

一 小麦[illegible]

一 [illegible]

右[illegible]

色白ニシテ長成の者薬を用ひましたれば
よく初めて人々ニ成ル事ハ
但薬の名原ニ記ス
一小麦粉三合一掬ニ合一掬ニ合
一白ひらこ粉一掬ニ合一白実粉実とも
一はこあまこみ仁ニ合粉 一掬ニ合
右調和用ル

百六十二種
一打撲ニ成ル物乳と申ス事切ニ付ル
其人ハ名能く右薬ニ成人の耳
用ル事

百六十三種
一雲子粉薬ニ成 但ニしたる薬
一紅花仁 香名薬薬ニ一口ニ
仁ニ用ル事
一三稜薬みとり先ハ多ク一星花ニ成
一ゆまこみとり三ニ成ル一ゆまこみとり
右ハ東方ニ生ル者ハ付ル事ハ白ハ
薬ハ一星ニ成ル一星ニ成ル薬ハ
湯ニ成ル時ハ用ル事ハ
ハの字ハ
百六十四種
嵐くい

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

右[illegible]

白風[illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

右[illegible]

一 [illegible]

右[illegible]

一 [illegible]

口中日ゟ悪て身をいよ〳〵大しし付法薬りにハ仏人
麦剤家よ六物儀を以二匁釜ニ煎し法てし
様ありし法けく法ハ湯ニかハ右物儀を用能あよ
丸ニて飲そよ十人しいかにも天たん病成時白
前しよそ法ひ日ニ升入し月ニ三度て血わし大薬
ミそけんこしあをひんちうトあト大ニ三京粉少
黒色三色ニして法ニ害用し但用ひ様ニ口伝あり
西月ニ一色病ニ一色暁ニ一色あり但毒まて合せ
用ひすたし薬ニて能しさる付に正正ニ包
大薬ハあをあハ生姜をこニハ出し黒粉よ丸し
一度ニあ飯あをあり丸あり湯ニて用入飲し伝系

口伝あり薬丸湯ニて丸し月ニつめおりハ悪し指うしこ
指のひさらハ悪し更てうじまさるハ悪しのひそも
うじ三てゝも正さるハよし大のかき薬つうの支悪
焼のんまくの実成分を指合付入し但ハ薬ハ
何よそもよし黒をちやうしするハ先ニ人せい
しを出世者ニはこみんをさし出てあり

好物

平茸 鮭 みかん 鳥 蜜柑茸 菜 大根 麦米飯
山芋 鳩 雞 鰈 めうが
右前ニ何ニても菜を可用也

百七十二 一品宗春口生 伝系

一白米[illegible]

右[illegible]

百七十二 [illegible]

一大麦[illegible]

右[illegible]

白米[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

百七十三 [illegible]

一[illegible]

右[illegible]

[illegible]

一[illegible]

[illegible]

百七十四 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

百七十五 [illegible]

一[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

[illegible]

右養生之服也

一 [illegible]

一 [illegible]

一 耳之[illegible] 一 佛骨之表 一 [illegible]

一 [illegible]

百七十八 [illegible]

一 沒藥 一 乳香 一 [illegible]

一 [illegible] 一 [illegible] 一 [illegible]

右八条[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 山椒 一 [illegible]

右二品[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

右[illegible]

生姜のるひとをもし薬を云
彩岡の妙薬　小麦　甘草
一大麦二合酒にて煎じ薬を絞り出す
一半夏酒にて煎じ薬也　是も妙薬也
一黄柏皮二分　一乳根二分　一車前子
右研細にして膏とす　一赤に紅花を酒にて
湯として飲に二月の胎容のごとく
うるはしくみやひやとなる妙薬也
一唐に一清石　一紅花

右三味為末に細末　一熊胆　一熊胆
成人雞卵のうはを成分とす　紅花
後生をもつ日の後紅玉のごとく
ふとも成ることを妙の薬也
一女性人生れはじめくの胎にあいたるふ
綿花を黒焼にしてくい酒にて月所に
ふにかけて乃至毎日中に寄物と海る
ましし
一胎うりてもに出あい交合時玉茎とめ海しきと
ものふ焼酒をこの三味をもつて和を合ふ
にると海しぬ　也しかし猛火に沸くはをて

子宮とてもまことはなりしるしとのべ

一 白髮或黑くなるにハ黑豆を水煎じ九度
吸ハ細末一服をもつて九度ハ脫し若白
髮ハ にらよハて老人の髮
奇妙の方 第古今名医也

一 黑豆くろ彩ようもくさと共ありて弼き
黑色九のさ或細末にしにらにて丸 毛ことに
して 他の方ともあ毎日空腹よりこれ行しのの
の用ゆるなくしたり

百年 黑豆食遠方付
東洋医学

百年一 第伐食遠方

一 若ハ第で第若黑毛脫ハ第で脫せ
奇妙と言ふこのの方

百年二 毛月ハに薬ハ身体ハ毛伐者ハ仕
毛月ハと薬て深孔ハるのあり髮脫ハ
口蜜微薬あるハ先黑ハ毛ハ次毛を脫ハて
ハ

3